

統合プラットフォーム管理ソフトウェア



このようなお悩みはありませんか？

- ✓ システムパフォーマンスの定期報告が面倒...
- ✓ 仮想化したら、システムの起動が面倒になった...
- ✓ 仮想化基盤は、なにが起きているかわかりにくい...



そのお悩み、SigmaSystemCenterが解決します！

Point1 グラフィカルなレポートを自動生成、定型作業を削減

Point2 サーバ多数でも、1ステップでシステムまるごと起動

Point3 スライドショーのように仮想化基盤の変化が見える化

業界初！ 唯一無比！！

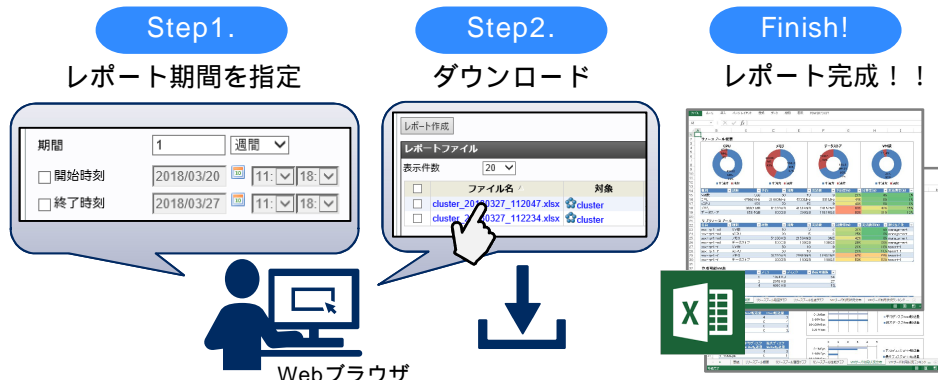
SigmaSystemCenter ならではの！の強み

- リリース開始から15年*、1,000ユーザを上回る導入実績
- 中長期的なデータ分析に有効、最長100年間分データ保存
- パブリッククラウド（IaaS）もしっかりサポート
- 最新OS、仮想化基盤への対応スピードが速い
- 国内開発/国内保守による迅速なサポート提供

*) 旧製品となる SystemGlobe BladeSystemCenter (2003年出荷) 以来

システムのパフォーマンスレポートを簡単作成

- リソースの構成状況、利用状況、障害状況を報告するためのグラフィカルなレポートをWebブラウザでレポート期間を指定するだけで簡単に生成、ダウンロードできます。

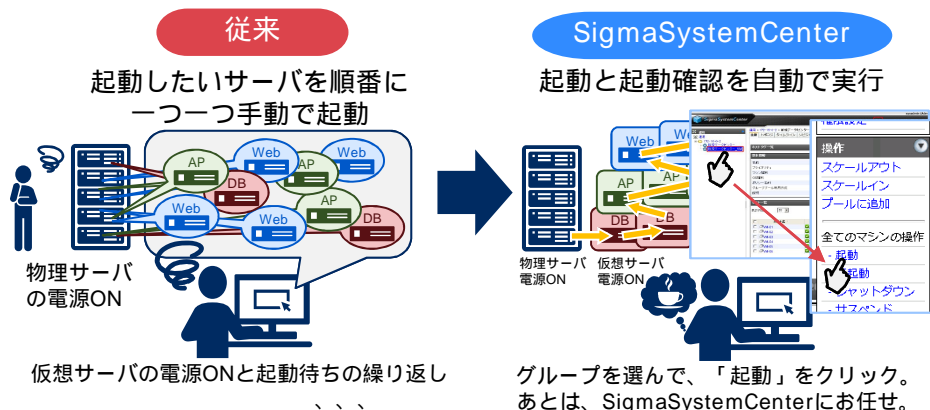


特長

- Microsoft®Excel®形式だから、扱いやすい！
- ひな形を複数用意してレイアウトを選択することも可能！
- レポート生成コマンドを使えば自動的に定期出力することも可能！

物理サーバでも仮想サーバでも、順番通りに1ステップで起動・停止

- 物理サーバは先に、仮想サーバは後に起動。さらに仮想サーバ同士も決めた順序で起動できます。Webブラウザで、サーバのグループを選んで「起動」をクリックしたら、全自動で起動します。

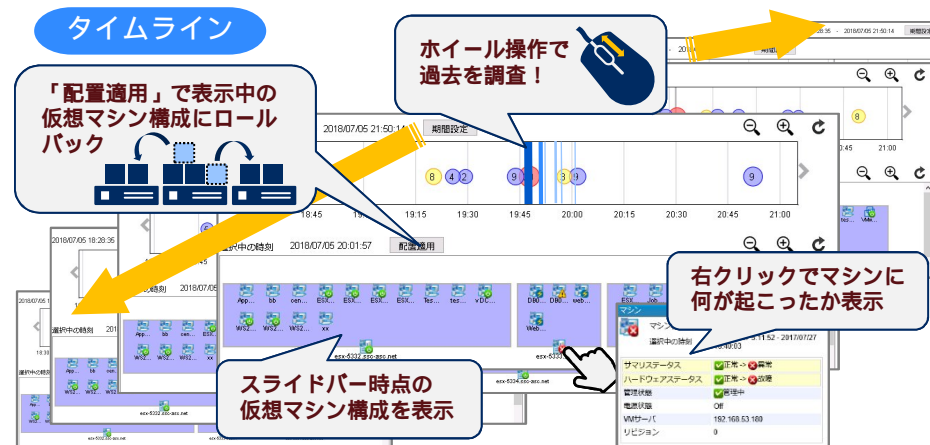


特長

- 業務やシステムのグループ内の順序に従って起動・停止が可能！
- 一台ずつの操作で順序を間違った場合でも、先順のサーバを自動で操作！
- VMware®vSAN™の煩雑な電源操作手順も簡易化！

「タイムライン」で、仮想化基盤の過去をスライドショーのようにさかのぼる

- その時、なにが起きたか？を、マウスホイール操作で仮想化基盤の過去をさかのぼることができる新しい機能です。さらに、仮想マシンの過去の配置に1クリックでロールバックできます。



特長

- システムの構成や障害をトポロジーで可視化！
- システムのイベントを時系列変化をグラフィカルにたどれる！
- ダイナミックに移動する仮想マシンを簡単にロールバック！

お問い合わせは、下記へ

NEC プラットフォームソリューション事業部
ソフトウェアお問い合わせ

〒108-8424 東京都港区芝五丁目33番8号（第一田町ビル）

TEL:03(3798)7177

【受付時間】9:00～12:00 13:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・NEC所定の休日を除く)

<http://jpn.nec.com/websam/sigmasytemcenter/>

* MicrosoftおよびExcelは、米国およびその他の地域における米国Microsoft Corporationの商標および登録商標です。
VMware vSANは、米国およびその他の地域における VMware 商標および登録商標です。